

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー機関誌

2013年11月号

## 発行編集人

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー  
代表理事 小久保 正

## 発 行 所

日本クリスチャン・アカデミー  
京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23  
075 (711) 2147

NIPPON CHRISTIAN ACADEMY

第 549 号

2011年3月11日の、突然の福島原発の暴走は、世界の人々の心を凍らせた。高度な科学・技術の成果の上に立つ私たちは、地の動きも、水の動きもとっくに知り尽しておらず、精緻な計算に基づいて家を建て、道を作り、原子力発電所を築いてきたので、どんな時にも安心だと思っていました。しかし一瞬の地震と津波、それに続く原子炉事故により、多くの家や道路が跡形もなく消え去り、18、000人もの人が命を失い、16万人の人がその住むところを追われた。破損した原子炉は今も放射能を出し続け、冷却水は周囲の環境を汚染して留まるところを知らない。破損した原子炉は立たず、全国の原発から用済みとして出された膨大な量の核燃料棒は、10万年もの間放射能を出し続けるのに、処分する方策も立てられないでいる。

それにも拘わらず我が国は、福島原発事故の放射能汚染はすでに完全に制御されると世界に宣言し、オリンピックを招致するのに成功した。福島の原発事故直後に厳しく

分の好みに合う子供だけを選り分けようとする試みも進んでいる。これらの試みは患者のためと言われるが、その実は、際限なき力の拡大と、それによる隣人と自然の制覇ではないか。

科学・技術の成果は、他者や自然を支配するためではなく



財団代表理事  
関西セミナー

小久保  
正

私たちには、何ものなのかな

出版され

非難された、臭いものに蓋をする安全神話が、早くもまた幅を利かせ始めた。この安全神話の上に立つて、原発の再稼働が計られ、外国企業までも買収して、原発を世界に普及させようとする策が着々と進められている。偏に経済的繁栄のためである。都合の悪い話に耳を傾けず、偽りの上に立つて、安心だ、安心だと

言い広げ、他人も、自分も欺く者は、その報いを恐れなければならない。  
原子力技術だけではない。  
iPS細胞を初めとする生命操作技術においても然りである。  
iPS細胞を利用して動物の体までも操作し、人の組織や臓器を思うようを作ろうとする試みが進んでいる。出生前の胎児を簡単な方法で診断し、自

こうした社会の流れを背景として、原子力発電を根源的に考え直してみたいと思ふ。い、昨年「原子力発電の根本問題と我々の選択」と題する1泊2日の修学院フオーラーを、福島原発事故独立検証委員会委員長の北澤宏一氏と、神学者の栗林輝夫氏を発題者に迎えて開催した。その内容豊かな集会報告が最近、新教出版本から同名の書籍として

（中部大学教授、京都大学名誉教授）

## 関東活動センター

## ●シリーズ「今、哀しみの最前線で」第1回

## 「在宅ホスピスの現場からみた医の原点」

在宅ケア支援グループ・パリアン代表 川越 厚さん

2013年7月20日(土)

日本キリスト教会館



今日8割前後の方々が「病院で死ぬ」というのが実情と思われるが、その一方で人生の最期の時を住み慣れた自宅で迎えたいと願う人々も確実に増えているという。その願いを実現するために、東京の下町において、約20年にわたって在宅での終末期治療支援を続けてきた、川越厚医師をお迎えして、その現状と課題についてうかがうことができた。医師として在宅ホスピスの現場で見つめてきたこ

はなしあい

「在宅ホスピスの現場からみた医の原点」

と、考えさせられてきたことなどを率直に語つて頂いた。

まず川越さんご自身の体験

として、茨城県立中央病院婦人科医長、東京大学医学部講師を務めていた時期、39歳

の時に結腸癌を経験されたことが紹介された。治療を施す医師という立場ではなくて、

治療をされる患者の立場に立つことができたことが、その後の歩みに大きな影響を受け

ることになったこと。さらに

スビスから、全人的な痛みの緩和を試みる在宅型ホスピスへの変化は、肉体的痛み・心

理的痛み・社会的痛み・霊的(spiritual)な痛み全体を理解し、受け止める医療でもある。さらに家族もまたともに

病を負った病人として、患者の死後も含めてケアを続けて

ゆく。T.V.放映された一人の老人が10数年前に妻を看取ったがゆえに、今度は子どもたちが父の最期を自宅で看取つてゆく日々が描かれていたが、決してキレイごとばかりではなく、一人の人間の人生

全てを受け止めながら、何気ない日常を続けてゆく豊かさと難しさがある。時に親子のケンカをしながらも、飾らない大切な一日と共に生きる姿が映し出されていた。在宅ホスピスケアは、その家族の傍

らで全人的な痛みへのケアを続けてゆく。

や、何よりも患者の希望や意

思を最大限尊重することを守っていると話された。

参加者からは、今までに終末を迎えるとする肉親への関わり方の助言を求める声等、私たちの誰もが経験する大事な事柄として切実な質問が寄せられた。これから一気に増大する「多死」の時代を前にして、私たちの生の質が問われる講演となつた。

「家で死にたい」と願う、死にゆく者への看取りの医療をどのように支えてゆくの



セッション1では、中村尚

龍谷大学人間・科学宗教総合研究センター 中村 尚司さん

2013年9月14日(土)～15日(日)

## ●日本の中のアジア、アジアの中の日本

「日本の中のアジア、アジアの中の日本」  
～ウトロを「歩く・見る・聞く」～

●2013年度「開発教育セミナー」第4回  
フィールドワーク

## 関西セミナー・ハウス活動センター

「日本の中のアジア、アジアの中の日本」  
～ウトロを「歩く・見る・聞く」～

2013年9月14日(土)～15日(日)



司さんとともに宇治市ウトロを訪ね、「ウトロ町づくり協議会」の巖本明夫さんに案内をしていただきたい。ここは戦時中に京都飛行場建設に動員(強制連行はなく一般募集された朝鮮人労働者1300人の飯場跡である。当時のバラックが崩れそうになりなが



ら残っていた。敗戦で放置され、帰るに帰れずこの地に住み続けた人々は、1987年土地所有者が他の業者にウトロを転売したため、立ち退きを迫られた。80世帯の住民は団結して闘つたものの、2000年の最高裁で敗訴。ところが、ニューヨークタイムズに掲載した広告が注目され、2005年に韓国NGOのKIN (Korean International Network) が募金運動を展開して状況が一変。2007年に韓国政府が30億ウォン(約2億円)を計上して基金を作り、民間募金で約1億3千万円とあわせて土地所有者から土地を一部買上げることができた。その土地

に市営住宅を建設して、残りの住民も入る予定という。ここまで道程で支えになつたのが、これは日本人の問題だからと支援を惜しまなかつた市民団体「ウトロを守る会」だそうだ。厳本さんは、今後日本籍に変わる在日コリアンは増えるだろうが、日系アメリカ人が国籍はアメリカでも日本人のアイデンティティを大切にしているように、韓国系日本人として誇りを持つて生きていきたい、そして植民地支配や戦争責任について、日本人に考えてほしいと述べた。

その後久御山町公民館で、朝鮮半島と同じ井戸などの遺跡を見て、巨椋池を作った人々が朝鮮から渡来した人々であり、ヤマト政権との関わりが深かったことを学んだ。バスに乗車してからも、中村さんの京都ガイドは冴え渡つた。

セッション2では、フイールドワークの感想を述べ合つた後、サハリン残留韓国人の調査について中村さんの話を聞いた。さらに、北方領土返還を主張する人に、もし日本に返還されたらロシア人住民

「開発」は他動詞でだれかを開発することである。東日本大震災の津波で流された所

は、伊達政宗が新田開発したための開発かを問うていただきた

所だたたという話は警句といふ。何のため、だれの

て響いた。何のため、だれの

協力プログラム

金属労協

## 第45回 労働リーダーシップコース

主催 全日本金属産業労働組合協議会 (JCM)

2013年10月7日～19日

今回で45回を数える金属労協の労働リーダーシップ

コース(香川孝三校長)が、

鞍馬山散策、能鑑賞、比叡登山(希望者)

2週に亘り、開催された。こ

れまでの一月から十月に期が移された。

初の女性級長をはじめ、

39名の受講生は、体系的に構成された講義と、熱心な5名の指導教授の下でのゼミの

中で、また、交流会や、毎夜の懇親会で、研鑽を積むと兵

に互いの交流を深めあつた。

12日には青木征彦氏(日産自動車監査役)による特別講演「経営と人間」が行われた。



新刊案内

「原子力発電の根本問題と我々の選択 バベルの塔をあとにして」日本クリスチヤン・アカデミー編  
北澤宏一・栗林輝夫著 1,890円(税込)新教出版社

## プログラム案内

## ◆関東活動センター

## ■聖書を読む講座

「聖書によれば同性愛は罪? - わたしらしい性と生のために」

講 師: 山口里子さん (日本フェミニスト神学・宣教センター  
共同ディレクター)

日 時: 2013年4月 ~ 12月の第2  
月曜日 (18:30 ~ 20:00)

⑦11月 11日 ⑧12月 9日

全8回 \*第1~6回は終了

会 場: 日本キリスト教会館 6階  
会議室

参加費: 1,200円 (学生 500円)

共 催: 早稲田奉仕園

## ■神学生交流プログラム

「今改めて十字架の神学を考える」

日 時: 2014年 3月 27日 (木)  
~ 29日 (土)

開 場: イエズス会無原罪聖母修道院・東京黙想の家

対 象: 各神学校から推薦を受けた  
学生

共 催: 関西セミナーハウス活動セ  
ンター

## ◆関西セミナーハウス 修学院から山荘

■能を楽しむタバ in 修学院から山荘  
<特別公演> もみじまつり薪能  
『巴(ともえ)』

日 時: 2013年 11月 22日 (金)  
17:00 ~

解説・出演: 林宗一郎さん (観世流  
能楽師)

会 場: 関西セミナーハウス  
特別鑑賞料金: 2,500円/大学生  
2,000円/小・中高生1000円

## ■月釜 清心会

日 時: 2013年 12月 8日 (日)

財団本部 <http://www.academy-nippon.com>  
関東活動センター <http://www.academy-tokyo.com>  
関西セミナーハウス  
<http://www.kansai-seminarhouse.com/>  
関西セミナーハウス活動センター  
<http://www.academy-kansai.org>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー  
代表理事 小久保 正

## 本部事務局

〒 606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23  
TEL 075-711-2147  
FAX 075-701-5256

## 関東活動センター

〒 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18  
日本キリスト教会館 6F  
TEL 03-3207-6198  
E-mail:info@academy-tokyo.com

## 関西セミナーハウス /

関西セミナーハウス活動センター  
〒 606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23  
TEL 075-701-5256

## 関西セミナーハウス

TEL 075-711-2115  
E-mail:info@academy-kansai.com  
関西セミナーハウス活動センター  
TEL 075-711-2117  
E-mail:office@academy-kansai.org

9:00 ~ 15:00 受付  
(1、8月を除く年 10回)

於: 関西セミナーハウス

年会費: 5,000円、臨時会費 1,000円

## ◆関西セミナーハウス活動センター

## ■2013年度開発教育セミナー

第6回「気づきと対話のファシリテー  
ション~アジアの共存と平和~」

講 師: 池住 義憲さん (立教大学  
大学院教授)

日 時: 12月 14日 (土) 16:00  
~ 15日 (日) 12:00

会 場: 関西セミナーハウス

参加費: 10,500円 (1泊 2食込)

## ■2013年度修学院フォーラム

「エネルギーを考える」

第1回「シェルノブイリと福島から」

講 師: 山崎 知行さん (医師)

日 時: 2013年 11月 30日 (土)  
13:30 ~ 17:30

会 場: 関西セミナーハウス

参加費: 1,000円／学生 500円

第2回「福島原発事故を原点に据  
えて、日本と世界の歩むべき方向を  
探る」

講 師: 姜 尚中さん (聖学院大学  
全学教授)

上山修平さん (日本キリスト教会横浜海岸教会牧師)

日 時: 2014年 1月 12日 (日)  
16:00 ~ 13日 (月祝) 16:00

会 場: 関西セミナーハウス

参加費: 12,000円 (1泊 3食込) /  
学生 5,000円

◆関西セミナーハウス・関西セミ  
ナーハウス活動センター共催

## ■2013年度 もみじまつり

日 時: 2013年 11月 23日 (土・  
祝) 9:00 ~ 16:30

会 場: 関西セミナーハウス

参加費: 前売 3,000円 (茶席 2席 (内  
1席野点席)、弁当込)

## 賛助会費・後援会費・寄付金報告

2013年 9月 1日 ~ 2013年 9月 30日  
(順不同・敬称略)

## ◆財団本部

## 寄付金

棟方 信彦 10,000  
早稲田教会 25,000

## ◆関東活動センター

## 賛助会費

高橋 浩 5,000  
中富 頴隆 5,000  
山田 利三郎 5,000  
竹政 志郎 5,000  
河波 昌 5,000  
藤野 冷子 5,000  
深津 容伸 5,000  
只野 哲 5,000  
坂下 道朗 5,000

## 寄付金

匿名 500,000  
戒能 信生 20,000  
松本 敏之 5,000

## ◆関西セミナーハウス

## 寄付金

初田 勝 10,000  
菊岡 克彦 10,000  
武田薬品京都農園退職者親睦会  
えんじゅ会 10,000

八田 尚嘉 3,000  
片桐 ユズル 10,000  
長谷川 義紘 10,000  
岡本仁彦・泰子 10,000

奥田 正義 10,000  
堀 和子 5,000  
小西 忠雄 5,000  
山崎 満 10,000  
広田 吉久 10,000  
中村泰洋園 中村英明 10,000

全労済中日本事業本部  
北田智明 20,000

垂水 百合子

3,000

岩堀 敬子 5,000

5,000

津田 友一 50,000

10,000

大原 松雄 5,000

10,000

北織 清 5,000

5,000

清水 憲一 5,000

10,000

藤井 正美 10,000

3,000

株式会社トヨタヤ 5,000

3,000

宮本大右 5,000

5,000

矢倉 弘泰 5,000

10,000

玉屋珈琲店 玉本久雄 5,000

10,000

田中 尚子 5,000

10,000

山内 博 10,000

10,000

## ◆関西セミナーハウス活動センター

## 賛助会費

日本基督教団箕面教会 5,000

3,000

植村 敏子 5,000

5,000

井上 勇一 5,000

10,000

日高 正宏 5,000

10,000

木下 寿子 5,000

5,000

織田 雪江 5,000

5,000

シュペネマン クラウス 5,000

5,000

岡部 元英 5,000

10,000

森口 克洋 5,000

10,000

蔭山 淳 5,000

10,000

## 寄付金

匿名 500,000

5,000

井上 勇一 5,000

10,000

日高 正宏 5,000

10,000

金山 頤子 9,260

500

田野 直美 5,000

3,000

有賀 のゆり 5,000

10,000

小西 忠雄 5,000

10,000

浦 晴子 5,000

10,000

長谷川 義紘 5,000

10,000

シュペネマン クラウス 20,000

20,000

以上、感謝をもってご報告申し上げます。